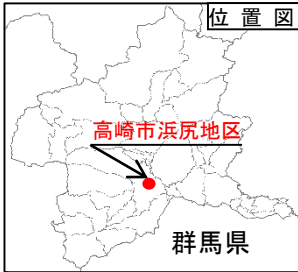


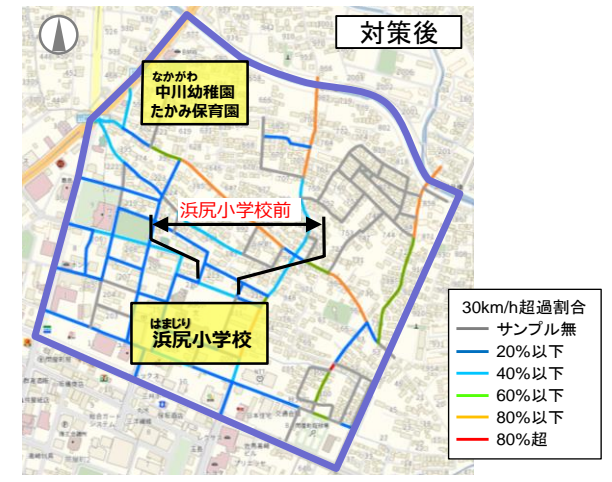
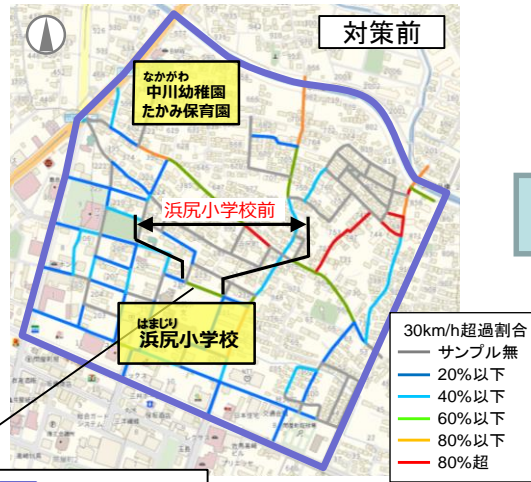
「生活道路対策エリア」の取組事例(群馬県高崎市浜尻地区) 〔ハンプ・狭さく〕

- 高崎市浜尻地区は保育園、幼稚園、小学校が立地しており、小学校前は30km/h超過割合・平均旅行速度が高い状況
- 浜尻小学校前の生活道路に速度抑制対策として、ハンプ、狭さくを設置
- 浜尻小学校前では30km/h超過割合が約23ポイント減少、平均速度は0.4km/h減少

取組の概要



ビッグデータ分析結果



資料：ETC2.0プローブデータ(対策前H29.1～3月、対策後H30.1～3月)

○安全対策の実施

学校関係者及び関係機関で高崎市浜尻小学校前道路の安全対策を検討

H29. 9～11：課題抽出、対策検討

H29. 12：対策実施

H30. 3：効果検証

整備状況



ハンプ・狭さくを設置(H29.12.1)

整備効果

○速度指標の変化状況

	30km/h超過割合		平均速度	
	エリア全体	浜尻小学校前	エリア全体	浜尻小学校前
対策前	26.7%	50.0%	15.8km/h	22.0km/h
対策後	26.4%	26.9%	16.2km/h	21.6km/h

(▲0.3%) (▲23.1%) (△0.4km/h) (▲0.4km/h)

【出典】1:ETC2.0プローブデータ(対策前:H29.1～3月、対策後:H30.1～3月)

2:背景地図:NTT空間情報株式会社